

John Krung

ジョン・ケニー
2009-10年度国際ロータリー会長



No. 2 2

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①和の心を大切に
- ②委員会事業の見直しと長期計画の検討
- ③時間を大切に

例会記録 (2009. 12. 11 (金)) 通算2,783回

◆開会

◆唱歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆プログラム予定

12月18日 (金)	12月23日 (水)	1月1日 (金)	1月8日 (金)
卓話 音楽と心の健康 コスモサウンド 黒田誠様	新世代会議 於:高砂市青年の家 体育館 PM12:45~ (12月25日例会分)	休会	新年初例会 ・新年挨拶 ・初謡曲 謡曲同好会

◆出席報告

本日	12月11日	会員数47名	出席者35名	出席率83.3%
前々回	11月29日	会員数47名	欠席者0名	出席率100%

◆MAKE-UP

西田 秀雄会員	e-CLUB	12月10日
荒川 俊雄会員	e-CLUB	12月6日
田中 泰生会員	e-CLUB	12月4日
桂田 重信会員	e-CLUB	12月9日
西田 秀雄会員	e-CLUB	12月3日
伊地知正治会員	e-CLUB	12月9日
伊地知正治会員	e-CLUB	12月9日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

西田 秀雄会員……奥様（典代様）の誕生祝をいただいて。

伊地知正治会員……お誕生祝をいただいて。

脇谷 政孝会員……本日卓話をさせていただきます。

山名 克典会員……京都ではお世話になりました。

早退4名

◆幹事報告（2,783回）

◎財団法人ひょうご子供と家庭福祉財団より「協会だより36号」が届いています。障害のある子供たちに、12才までの子供には療育訓練を提供し、より年長の子供たちには人とのコミュニケーション能力を伸ばし自信をもって集団の中で生活できるように、さまざまなプログラムを組んでいる。

◎「友」インターネット速報No. 408が届いています。

◎明石南ロータリークラブより来年1月のプログラムが届いています。

◆会長の時間

先日、西田会員から「楽しい例会にしたいですね」といわれました。私もどうしても硬い話し否「話を硬くしか話せませんので」何か良いことが無いかと、無い知恵をめぐらしました、が見当たりません。そこで取り敢えず興味の無い方も居られましようが、得意の和の世界の話で続けるとして、月に1度か2度茶道具を持ってきてお話してみたいと思います。

特別名品と言うわけではありませんが、一流の茶会で用いられる商品ですのでガラス越しでなく、手にとってご覧ください。

まず今日は昨日お話した宗旦の命日が1658年12月19日ですので宗旦の茶入れの

現物をお持ちしました。

茶道の始まりの鎌倉3代将軍実朝の時代から銀閣寺の足利義政の時代（1200年～1500年）までは書院茶といい、中国や朝鮮からの渡来物を唐物と称し重用しました。それを大衆化したのが村田珠光・武野紹鷗・千利休と続く堺衆といわれる町人茶人で唐物茶入れの代わりに、漆塗りの器【(例)茶入れの入れ物(挽屋)や薬瓶(薬器)を応用】を使用しました。そして最終的に利休が考案したのが棗といわれるお茶専用の漆器です。飾ってあるのは利休は宗旦の時代の渡来系塗師「岸一閑」の利休中棗で武者小路千家6代真伯宗守(宗旦の曾孫)の在判です。

こうして利休を中心に和物の登用が大胆におこなわれ、楽焼茶碗や竹の茶杓・竹の花入などが一般に用いられる様に成りました。

そして侘び宗旦とか乞食宗旦とか言われた宗旦はさらに侘びに徹し茶入れも展示している。茶壺の様に漆も塗らない、ただ荒々しく木を削っただけの茶入れを使用していました。

この茶入れは現実に宗旦が使用していたもので、蓋の裏に宗旦の花押があり、箱書きの極めは江戸時代末の裏千家家元・玄々斎の極めです。尚、申し訳ございませんが決して蓋を閉めないでください蓋は蓋、身は身だけ別々にご覧くださいませ。



◆本日のプログラム

「これもひとつの“和心”～柔道の礼法～」

脇谷政孝会員




－礼法の趣旨－

礼は、人と交わることに当り、まずその人格を尊重し、これに敬意を表することに発し、人と人との交際をととのえ、社会秩序を保つ道であり、礼法は、この精神をあらわす作法である。精力善用・自他共栄の道を学ぶ柔道人は、内に礼の精神を深め、外に礼法を正しく守ることが肝要である。

(講道館柔道試合審判規定・取扱い統一条項より)

柔道



創始者 嘉納治五郎師範
柔道：「日本伝講道館柔道」
主として天神真楊流柔術と
起倒流柔術を学び、柔術各
流派の研究に打ち込み、
技術と理論を組み立てた。
講道館
明治15年(1882)5月
下谷北稲荷町・永昌寺にて
産声をあげる。

柔道における“礼”

柔道の母体である柔術では・・・
「礼は相手を尊重する意味ではなく、常に戦いの気持ちを込めて
行うものであり、前心、通心、残心まで気を抜くべからず」
キーワード：「戦い」
柔道においては・・・
「礼は他人に対して敬意を表する形式」
by 講道館長 嘉納治五郎
キーワード：「敬意」

柔道における礼法(1)

●立礼
背筋を伸ばし、
約30度前に倒す
かかとをつけ別
の方を抜く
手は前に

●座礼
肩の力を抜く
臀部がかかと
からはなれな
いように背筋
を伸ばす
手は自然に前へ
「ハ」の字につく

柔道における礼法(2)

●座りかた・立ちかた
座るときは左足から、
立つときは右足から
両足の踵側を重ねる
両ひざの間隔
はこぼしまつ
つまみ立てる

会長 大村 泰司 幹事 喜始すみ子
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 高木 史郎
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/